令和５年度　岡山県地域課題解決型起業支援事業

おかやま起業支援金事例集

TRATTORIA noi【P1】

合同会社ひまわり【P2】

Ura studio【P3】

Oto【P4】

café かも食堂【P5】

株式会社オートサービス旭【P6】

おかやま起業支援金とは…

岡山県内で、デジタル技術を活用（※1）し、地域課題の解決を目的とした社会的事業を新たに起業・事業承継・第二創業する方を対象に、対象経費の2分の1（最大200万円）を補助する制度です。

令和元年度に創設された起業支援金制度（※2）により、令和４年度に採択された県内の起業者16名のうち6名の社会的事業の取組内容について、本事例集ででご紹介いたします。

（※1）令和5年度から要件追加（※2）岡山県内の起業者累計計72名

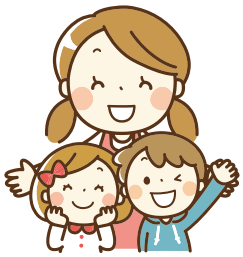
対象要件

- **社会性**　地域社会が抱える課題を解決する事業
- **必要性**　地域において不足しているサービスを提供する事業
- **事業性**　収益を確保して継続的に行える事業
- **デジタル活用**　生産性の向上、機会損失の解消及び顧客の利便性の向上

【社会的事業とは】

岡山県が定める次の分野において新たに起業する事業のことです。

- 子育て支援
- まちづくりの推進
- 社会福祉関連
- 社会教育関連
- 地域活性化関連
- 過疎地域等活性化関連
- 買物弱者支援
- 地域交通支援
- 環境関連



※第一次産業は対象となりません。

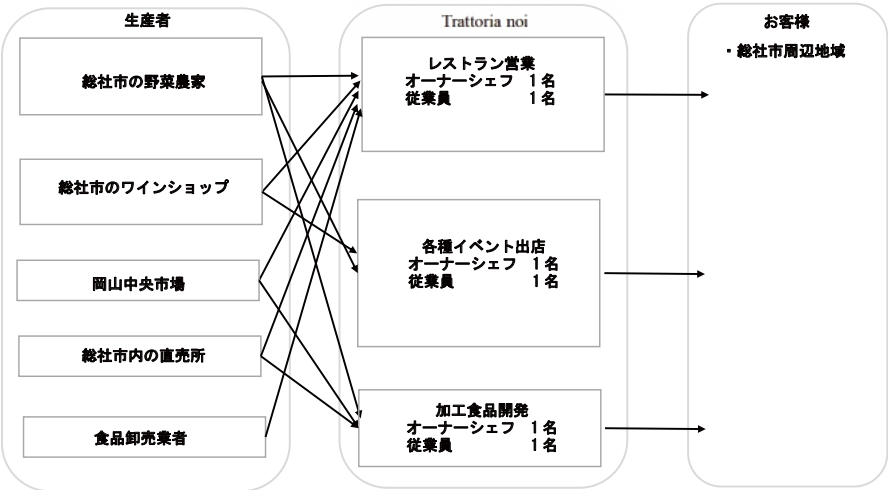
令和5年7月

岡山県・岡山県商工会連合会

店舗外観

料理写真

ビジネスモデル図



地域活性化【総社市】

総社市産の食材を使用したイタリア料理店

WEB サイト「事例紹介」
https://okayama-start.com/case/38071/

起業のきっかけ

総社市の食材をふんだんに使用し、素材の味を最大限に活かしたイタリア料理を提供する TRATTORIA noi（イタリア語で【私たち】）を総社駅前で開業することで、総社駅前の賑わいを創出したいと思い、起業しました。

また、地産地消のイタリア料理を提供するには、総社市内の生産者の協力が必要不可欠であり、生産者も含めた【私たち】の思いを料理と一緒に消費者へ提供したいという願いが込められています。さらに、総社市内だけでなく、総社市外の方々にも総社市産農産物の美味しさを発信します。

総社市五重塔

解決を目指す地域課題

【地域の現状と課題】

・総社駅前の空き家及び未利用地の増加による地域活力の低下や街の安全性低下。

・地産地消による地元農産物の生産・販路及び利用の拡大。

【課題解決の効果】

総社駅前の空き家を店舗に利用することで、総社駅前の地域活性化に貢献する。また、総社市産農産物を提供するとともに、生産から調理までのプロセスを店舗案内やSNS、接客を通じて発信することで、総社市の食環境に対する関心を高め、地産地消を推し進める。

【今後の展望】

現在、総社市の耕作放棄地を活用し、自ら無農薬で野菜を数種類栽培しています。今後はイタリア品種の野菜を中心に、生産を拡大し、店舗で提供していきたいと思います。

相談した相手

当初は、総社市での開業といった、漠然としたイメージしか無かったのですが、総社市役所やSスタ（総社移住・創業サポートセンター）などに相談したところ、店舗物件や資金調達などの貴重な情報を得ることができました。その中で、おかやま起業支援金の存在を知り、補助金事務局に相談したことが申請のきっかけです。

また、補助金事務局にアドバイスをいただきながら事業計画書を作成していく中で、商圏やターゲット顧客などが明確になり、オープン後の価格設定やメニュー構成の参考になりました。

店舗内観

代表者　藤原 洋平 氏

事業所名	TRATTORIA noi
インスタグラム	https://www.instagram.com/noi.trattoria
住　所	〒719-1136　岡山県総社市駅前1-2-18
電話番号	080-6379-9152
起業時期	2022年9月23日
事業内容	イタリア料理店
営業時間	ランチ/11:30 ～ 15:00、ディナー /17:30 ～ 22:00
メディア紹介	オセラ
定休日	定休日：木曜日・金曜日ランチ

noi TRATTORIA

インスタグラム

サポートスタッフ

車椅子乗車と
ハイエース

ビジネスモデル図

お客様
- 移動が困難な方（年齢不問）
- 高齢者（歩行が困難で外出が不安な方）
- 障碍者（身体／視覚／聴覚含む）
- 介助の必要な妊婦さん
- ケガ（骨折等）で歩行が困難な方
- 車椅子・寝たきりの方

申込 ↓　↑ 料金

介護タクシー ひまわり

地域交通支援【美作市】

安全・安心・快適なお出かけをサポート

WEB サイト「事例紹介」
https://okayama-start.com/case/38089/

起業のきっかけ

私は、医療機関に約３１年勤務し、医療に関する事務全般や送迎業務・介護業務を経験しました。今後は高齢化社会が進む中で、要介護者が増え、ご家族を含めた負担も増加することにより、介護・福祉関連の仕事の必要性はさらに高まると思っています。実際に病院の受付で、バスがないので通院に困るという高齢の方、高齢で独居生活の方、車椅子での通院が難しいなどと訴える患者さんが多く見受けられました。そこで定年退職を機に、医療機関で培った知識と経験、介護資格を活かして、体の不自由な高齢者や障碍者の方が車椅子に乗ったまま移動でき、病院・施設への移動だけでなく、ちょっとした外出や買い物など「安全・安心・快適なお出かけ」を支援できる介護タクシーを起業しようと決意しました。

解決を目指す地域課題

【地域の現状と課題】

美作市では、地域の過疎化や大型スーパーの進出により、身近な小売店の廃業や商店街が衰退し、買い物難民が増加。また高齢化による運転免許証の自主返納や要支援・要介護者の増加に伴い通院に苦慮する方が増え、介護タクシーの利用者ニーズに対して供給が伴っていないのが現状です。

【課題解決の効果】

9月から事業を開始し、利用者の方に車椅子に乗ったまま移動してもらったところ、体への負担が少なく大変喜ばれています。また、病院・買い物などで付添いもさせていただいていますので、安心して外出することができます。チラシやケーブルテレビの宣伝の効果もあり、僅かではありますが、課題解決の兆しが見えてきています。

【今後の展望】

車椅子の方だけでなく、運転が難しくなってきた介助の必要な妊婦さんや寝たきりの方にご利用いただける寝台車もありますので、利用者のあらゆるニーズにお応えしていきます。

相談した相手

起業支援金を申請するにあたって、みまさか商工会の担当の方が、事業計画の相談にのってくださり大変助かりました。起業後も親身になってサポートをしていただき心強いです。また、前職でお世話になった各医療機関のスタッフの皆様や患者様、地域の皆様にもご支援いただき起業する運びとなり大変感謝しております。

皆様のご期待に添えるように、「明るく楽しく喜んで！」をモットーにこれからも日々努力してまいります。

利用状況

代表者　濵田 仁生 氏

事業所名	合同会社ひまわり
インスタグラム	https://mimabiz.com/company/himawari/
住　所	〒707-0015　岡山県美作市豊国原277
電話番号	090-7777-9852
起業時期	2022年5月26日
事業内容	福祉輸送事業
営業時間	7:00 ～ 20:00　定休日　日・祝
メディア紹介	みまちゃんネル、タウン情報誌JAKEN

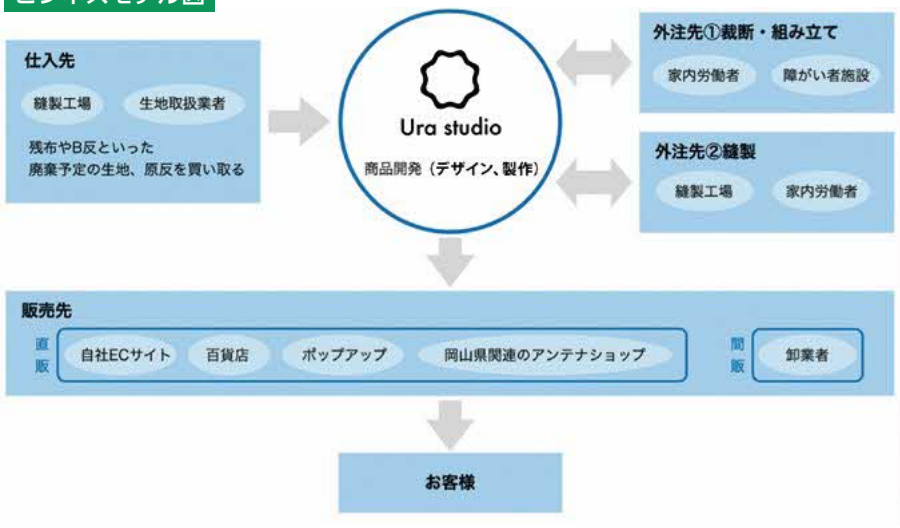
介護タクシー ひまわり

HP

デニム商品

ツイストトートバッグ

ビジネスモデル図



環境【倉敷市】 地域社会と連携したデニム製品の製造・販売

WEB サイト「事例紹介」
https://okayama-start.com/case/38099/

起業のきっかけ

服飾デザイナーとして約30年間、主にバッグのデザインと製作を手掛けてきました。経験から得たアパレルビジネスに関する知識、技術、メーカー等との繋がりが自身の強みであり、その強みを活かして岡山名産のデニム、帆布の残布を使ったものづくり事業を展開することで、社会問題を解決しながら岡山のプレゼンス向上に貢献したいと考えていました。

令和4年7月に岡山備中県民局が主催する「備中流！産業による地域おこし支援事業」に応募、採択され同局より専門家を派遣いただき、考えを形にすべくクラウドファンディングを実施したところ、商社からの引き合いや県民局からのバイヤー紹介があったため、本格的に事業を立ち上げることを決めました。

解決を目指す地域課題

【地域の現状と課題】

衣料品の生産背景には、衣類になることなく捨てられていく糸や生地が存在しています。岡山県の名産であるデニムや帆布の製造現場や生地を使用する商品の縫製工場でも、生産効率を重要視するプロセスの中で新品同様の生地が大量に廃棄されてしまうという課題が存在しています。

【課題解決の効果】

本事業では、そうした廃棄される運命にある生地や糸を新しい商品として生まれ変わらせることによる課題解決を目指して製品づくりをしています。製品へのこだわりはもちろん、地域社会と連携した製作・販売活動によって、地域活性化や繊維産業の持続的な発展に貢献します。

【今後の展望】

製作活動を継続し、より多くのお客様へ製品を届けることにより、デニムや帆布を通じて瀬戸内エリアの産業や文化の魅力を世界に向けて発信していきたいです。

相談した相手

備中県民局にて起業ノウハウやネットワーク構築の支援、おかやま起業支援制度の紹介をしていただきました。

申請時には補助金事務局や岡山県よろず支援拠点のコンサルタントに相談しながら進めました。起業支援金採択後は補助金事務局にも相談させていただき、事業計画書のブラッシュアップや補助事業の進捗管理・実績報告手続きを行いました。

他にも、岡山県産業振興財団からのサポートや児島のアパレル関連工場の皆様からのご意見等、多くの方々にご協力いただき、起業を実現することができました。

製作工程

代表者　舟越 正恵 氏

事業所名	Ura studio
HP	https://urastudiostore.com
インスタグラム	https://www.instagram.com/ura_press/
住　所	岡山県倉敷市
起業時期	2022年5月14日
事業内容	バッグ類・雑貨等のデザイン企画、製造、販売
営業時間	オンラインショップのみ
メディア紹介	テレビせとうち、RSKラジオ、山陽新聞、読売新聞、タウン情報おかやま

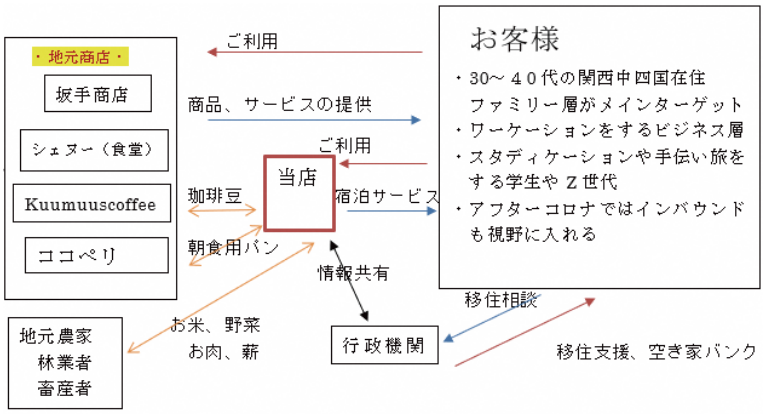
Ura studio

HP

店舗外観

店舗内観

ビジネスモデル図



過疎地域等活性化【美咲町】

美しい里山に抱かれた非日常の一棟貸し古民家宿

WEB サイト「事例紹介」
https://okayama-start.com/case/38109/

起業のきっかけ

私は以前、会社員をしていましたが、子育てを機に四季折々の景観が広がる美咲町に移住し、現在は、妻が代表の天然酵母パン「ココペリ」に従事しています。

また、美咲町に１０年住み続け、改めて自然に囲まれた環境（自給自足、子育て、仲間との助け合い等）の中で、私たちの様に美咲町の自然に触れることで、生活をリフレッシュできる機会を多くの方にぜひ伝えたいと思い、家の近くであり、「つなぐ棚田遺産」に認定された大垪和西棚田の古民家を取得し、利活用する宿泊業「Oto」の起業を決意しました。

美咲町への宿泊をきっかけに、忙しい日々を過ごす子育て世帯などが、一度立ち止まり、自然環境に身を置くことで、気持ちをリフレッシュしていただきたいです。

解決を目指す地域課題

【地域の現状と課題】

- 人口減少、高齢化による空き家の増加、お祭りなどの伝統行事の継承
- 若者層の人口流出により、美しく広がる棚田の後継者不足
- 当地域周辺の宿泊場所の不足。宿泊を通じた滞在型プランの不足

【課題解決の効果】

- 宿泊を機に、美咲町の自然環境の美しさや歴史を知ることによる関係人口及び移住者の増加。
- 地域産品（棚田米、野菜、美咲姫牛など）の提供により、消費量の増加、認知度の向上、そして、第一次産業への関心の高まり。
- 宿をハブとした滞在観光型プランの実施による周辺のお店への集客効果。

【今後の展望】

WEBサイト、SNS等でOtoの認知度を向上させ、様々なお客様にご利用していただき、同時に四季折々の美咲町の景色、魅力を発信していきたいと思っています。

また、美咲町の関係人口の増加、そして移住に繋げることで、地域課題である人口減少の抑制の解決を目指します。

相談した相手

起業にあたり、管轄公的支援機関の久米郡商工会と補助金事務局の岡山県商工会連合会に何度も相談にのっていただき、事業計画書作成から補助金の実績報告手続きまでサポートしていただけました。

起業支援金を活用することで、古民家改修費用の負担が軽減でき、計画に基づき順調に起業することができました。関係者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

朝食のパン

代表者　髙木 一真 氏

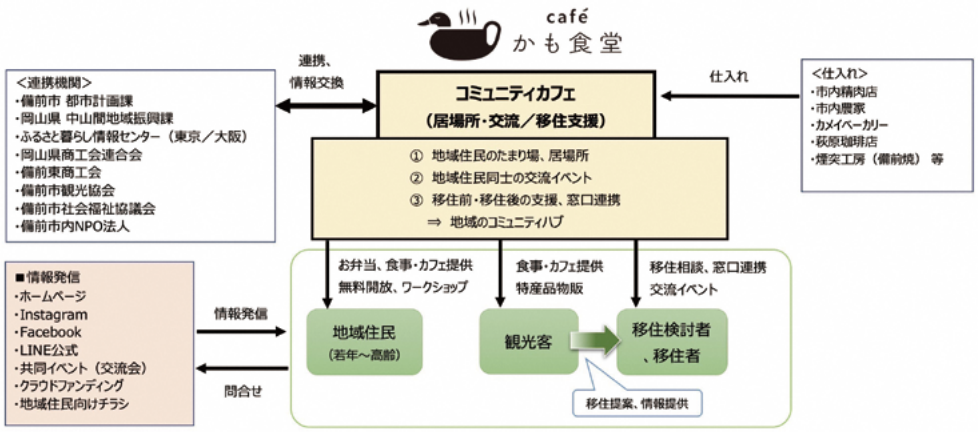
事業所名	Oto
HP	https://otostay.com
インスタグラム	https://www.instagram.com/oto_yado/
住　所	〒709-3726 久米郡美咲町大垪和西424
起業時期	2022年12月23日
事業内容	古民家一棟貸による宿泊事業
営業時間	要予約
メディア紹介	山陽新聞、RSK ラジオ

HP

店舗外観

店舗内観

ビジネスモデル図



過疎地域等活性化【備前市】

移住相談ができるチルアウトなリノベカフェ

WEB サイト「事例紹介」
https://okayama-start.com/case/38123/

起業のきっかけ　移住

家業である町工場の廃業を機に、東京からの移住を検討するようになり、友人（キャンプ場経営）がいる備前市日生町頭島に何度も足を運ぶ中で、地域を良くしたいと奮闘する人々に出会い、当地域に魅了されました。地域住民から生活の困りごとを聞く中で、住民が抱える問題を解決し、一緒に地域を盛り上げるコミュニティカフェを開業したいと思い、夫婦で令和4年4月に移住を実行しました。

また、実際に移住し生活をした経験から、知人等の身近な支援者の必要性を強く感じ、カフェを移住相談ができる交流の場にしたいと思い起業しました。

備前♡日生大橋

解決を目指す地域課題

【地域の現状と課題】

備前市は高齢化が顕著で、中でも頭島の高齢化率は55.9％と超高齢化社会に突入し、20～30代の子育て世代の転出も顕著です。

また、備前♡日生大橋の開通により定期船の便数が半減し、定期船の待合所での住民同士の交流減少、島内商店の客離れ、車の運転ができない人の買い物格差などの問題が顕在化しています。

【課題解決の効果】

・コミュニティカフェによる地域住民交流の場の創出。
・各機関と連携した観光客の誘致及び移住検討者の相談交流会の開催。
・地域交流拠点による魅力的な地域づくりに取組み、若者世代の移住・定住、関係人口の増加。

【今後の展望】

開店するまでの期間に、備前市の工芸品・装飾品の作家さん達とのいい出会いがありましたので、今度は私たちが備前市のアンテナショップを目指します。

また、頭島には各種店舗がないので、カフェに本棚を作り、自分たちの好きなジャンルの本や雑誌、地域の情報を知れる本などを置き、地元の子供たちにカルチャーを伝えていきます。

相談した相手

管轄支援機関の備前東商工会には、事業計画書や起業支援金に関連する書類作成をアドバイスいただき、資金調達の際には、日本政策金融公庫との面接対策などを相談にのっていただきました。現在も経営のサポートをしていただいています。

また、カフェ開業までに、地域で飲食店を経営しているオーナーさん達に店内のレイアウト等の相談に乗っていただいたり、コーヒーの淹れ方、カフェの心得などをご教授いただきました。

移住相談については、NPO法人 ふるさと回帰支援センターや備前市の移住定住課の担当者様に相談しました。

ハヤシライス

代表者　井上 卓也 氏

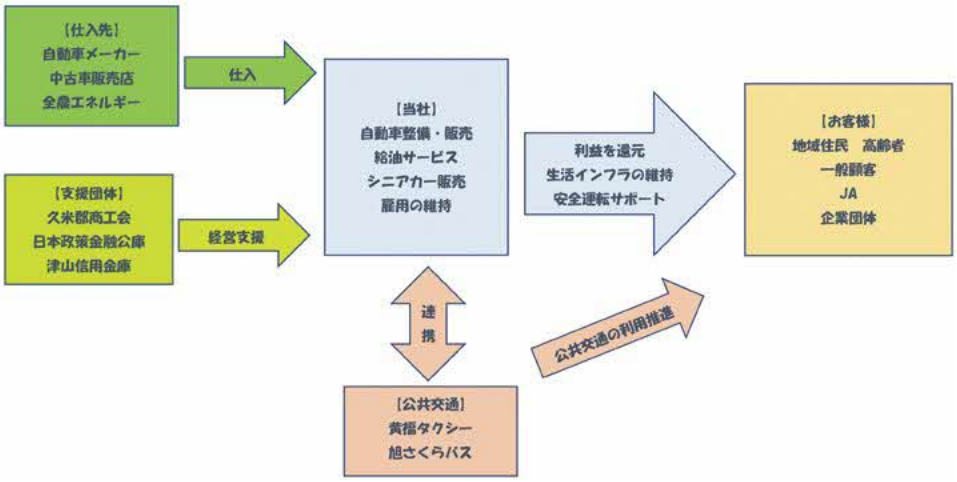
事業所名	caféかも食堂
インスタグラム	https://www.instagram.com/cafe_kamo.shokudo/
フェイスブック	https://www.facebook.com/profile.php?id=100088233112637
住　所	〒701-3204　岡山県備前市日生町日生2724
電話番号	0869-92-4303　起業時期　2023年1月31日
事業内容	カフェ・物販・移住相談・交流会
営業時間	11:00～16:00　定休日　月曜＋不定休
メディア紹介	タウン情報おかやま5月号、山陽新聞、OHKテレビなんしょん、岡山経済新聞(Web)

インスタグラム

ガソリンスタンド

工場

ビジネスモデル図



地域交通支援【美咲町】

地元高齢者の「生活の足」を守ります！！

WEB サイト「事例紹介」
https://okayama-start.com/case/38135/

起業のきっかけ

私はこの久米郡美咲町西川（旧旭町）にて、JA旭車両センターの従業員として20年以上、車両整備と給油サービスの業務に携わり、地域住民の「生活の足」の維持に貢献してきました。

当地域は高齢化や過疎化が進む中山間地域であり、かつ公共交通サービスの利用も伸び悩んでいることから、自家用車関連のニーズが大きく、当社のお客様も堅調に推移してきました。

そんな中、近年のJAでは過疎化が進む地域の支店を対象に統廃合が進められ、当社も統廃合による事業撤退の可能性が高まっていました。私は地域住民の方々から事業継続の要望を受け、「当社のサービスと雇用を守りたい」との思いから、JAから経営資源を引き継ぎ、起業しました。

解決を目指す地域課題

【地域の現状と課題】

過疎化により、公共交通機関の運賃収入減少、公共バス等の運行本数減少など、行政サービスの利便性が低下しているため、高齢者の生活の足の維持が課題であり、産業の衰退による事業の継続・起業による雇用の確保も課題です。

【課題解決の効果】

車両整備、踏み間違い防止装置の斡旋やシニアカーの安全運転奨励などの取り組みにより、高齢者の「生活の足」を守りました。また、従来からの従業員６名を継続雇用することにより、サービスの維持・地域内消費への貢献という形で、事業利益を地域に還元しました。

【今後の展望】

新たに任意保険代理店の登録と、出張修理事業を開始し、お客様の利便性をさらに向上させたいと考えています。

当社のサービスを通して、高齢化が進む当地域住民の「生活の足」を守り続けることが、当社の「社会的責任」だと考えています。持続的経営を行うことで、その責任を果たしていきたいです。

相談した相手

久米郡商工会の奥田指導員に相談しました。事業計画書の作成から事業実施、実績報告に至るまで、細やかな支援をしていただき、事業を円滑に進めることができました。

私はこれまで経営の経験がなく、起業前後は経営業務と通常業務を並行して行うのが大変でした。そのため、起業支援金の手続きを支援していただけたのは非常に助かりました。

今後も商工会に相談しながら経営課題を把握し、解決策に取り組んでいきたいと考えています。

事務所内観

代表者　谷川 哲朗 氏

事業所名	株式会社オートサービス旭
住　所	〒709-3404　岡山県久米郡美咲町西川950
電話番号	0867-27-3122
起業時期	2022年7月4日
事業内容	車両整備・販売、給油サービス
営業時間	7：30 ～ 18：30　定休日　日・祝
メディア紹介	山陽新聞 吉備の輪PT見聞録（令和4年7月20 ～ 22日号）

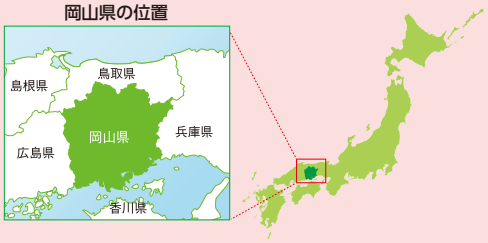
事務所外観

移住「移住支援金」

東京 23 区の在住者または東京圏から東京 23 区へ通勤する方を対象に、東京圏外への移住及び起業・就業等を支援する制度です。

岡山県へのアクセス

岡山県の位置



自動車で

岡山県までの所要時間

大阪から	約2時間10分
広島から	約1時間50分
米子から	約1時間40分
高知から	約2時間
松山から	約2時間20分
徳島から	約2時間30分
福岡から	約5時間20分

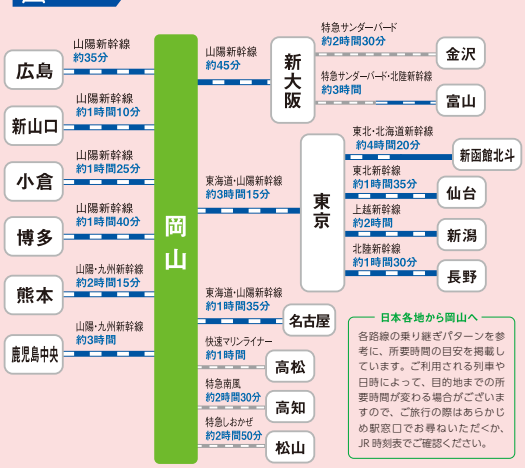
飛行機で

岡山桃太郎空港までの所要時間

羽田空港から	約1時間10分
新千歳空港から	約1時間50分
那覇空港から	約2時間

鉄道で

主要都市から岡山駅までの所要時間



日本各地から岡山へ

各路線の乗り継ぎパターンを参考に、所要時間の目安を掲載しています。ご利用される列車や日時によって、目的地までの所要時間が変わる場合がございますので、ご旅行の際はあらかじめ駅窓口でお尋ねいただくか、JR 時刻表でご確認ください。

令和4年度 おかやま起業支援金採択者一覧

	市町村	氏 名	事業所名	
①	総社市	藤原　洋平	TRATTORIA noi https://www.instagram.com/noi.trattoria/	P.1
②	美作市	濵田　仁生	合同会社ひまわり https://mimabiz.com/company/himawari/	P.2
③	倉敷市	舟越　正恵	Ura studio https://urastudiostore.com/	P.3
④	美咲町	髙木　一真	OTO https://otostay.com/	P.4
移住 ⑤	備前市	井上　卓也	caféかも食堂 https://www.instagram.com/cafe_kamo.shokudo/	P.5
⑥	美咲町	谷川　哲朗	株式会社オートサービス旭	P.6
⑦	瀬戸内市	嶌原　大仁	瀬戸内楽園研究所（事業名：牛窓サウナオンザビーチ） https://www.setouchi-paradise-labo.jp/	
⑧	西粟倉村	小林　祐太	にしあわくら 小林菓子店 https://www.instagram.com/kobayashi_kashiten/	

	市町村	氏 名	事業所名
⑨	備前市	星尾　靖行	一般社団法人陽だまり https://r.goope.jp/hinasehidamari
⑩	岡山市	杉原　美帆	チョウタラの樹 https://www.instagram.com/choutaranoki/
⑪	岡山市	林　和子	笑和ホームパートナーズ合同会社 https://syouwa-home.jp/
⑫	津山市	難波　宏明	農家民宿 ファームテラス・たかくら https://www.instagram.com/farm_terrace_takakura/
⑬	備前市	石塚　隆郎	そば三凛 https://soba-mirin.com/
⑭	倉敷市	松岡　恭正	食の家まつおか https://www.instagram.com/syokunoie_matsuoka/
⑮	津山市	宮崎　美圭	ＰＦ https://www.instagram.com/pf_myhood/
⑯	早島町	青木　恵	ベイス https://base.okayama.jp/

おかやま起業支援金事例紹介
https://okayama-start.com/case/

令和5年度 岡山県地域課題解決型起業支援事業事務局
（岡山県商工会連合会 組織支援課）
住所：〒700−0817 岡山市北区弓之町４番−19−401号
電話：086−224−4341　Eメール：start@okasci.or.jp

【商工会とは…】 地域事業者が会員となり、ビジネスやまちづくりのために活動を行う総合経済団体です。全国の市町村に 1,643（R4/4 現在）、岡山県内に 20 の商工会があります。商工会連合会は、広域的に地域事業者のみなさまを支援いたします。

おかやま起業支援金
https://okayama-start.com/